



2026年3月期 決算説明資料

2026年5月14日
株式会社日本ピグメントホールディングス



目次

- 2026年3月期 連結業績概要
- 業績概要 営業利益増減分析
- セグメント別業績
- その他連結決算情報 資産・負債等
- 2027年3月期 通期連結業績見通し

■ 2026年3月期 連結業績概要

(単位：百万円)

	25年3月期	26年3月期	増減	増減率
売上高	37,921	42,224	4,303	11.3%
売上総利益	5,473	7,087	1,613	29.5%
販売費及び一般管理費	5,297	5,578	281	5.3%
営業利益	176	1,509	1,332	754.8%
営業外損益	225	287	62	27.5%
経常利益	402	1,797	1,394	346.6%
特別損益	4,714	△ 303	△ 5,017	△106.4%
税金等調整前当期純利益	5,116	1,493	△ 3,623	△70.8%
親会社に帰属する当期純利益	5,026	1,159	△ 3,867	△76.9%

【売上高・営業利益】

日本国内でのコスト上昇分の価格転嫁や2024年7月から連結対象会社が増加したことなどが影響し前年比増収増益

【経常利益】

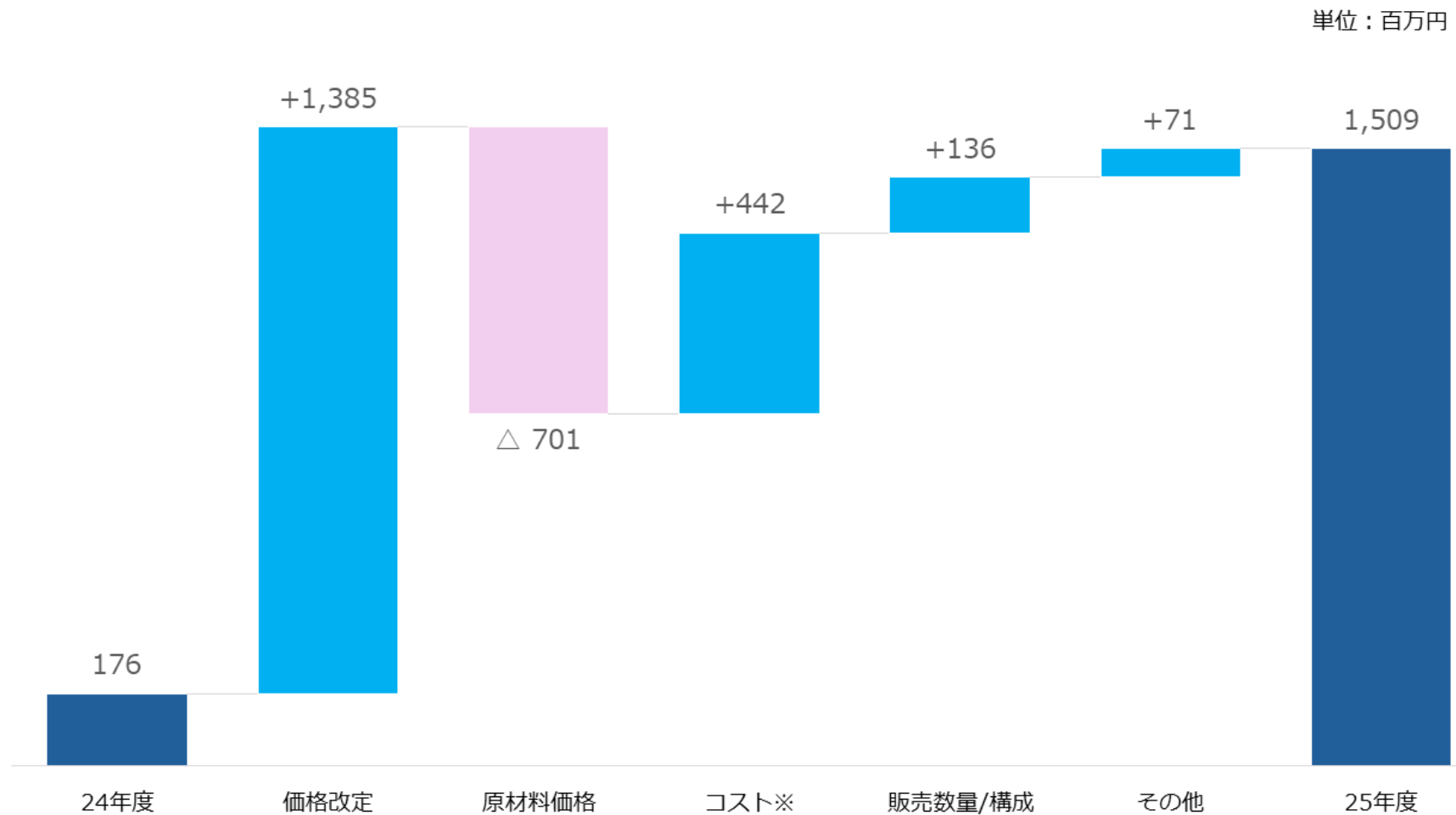
経常利益は前年比増益

【親会社に帰属する当期純利益】

前年は負ののれん発生益もあり、前年比減益

■ 業績概要 営業利益増減分析

販売価格改定、コスト低減により前年比増益



※製造経費、販管費など

■セグメント別業績

(単位：百万円)

	25年3月期	26年3月期	増減
日本	22,537	26,224	3,686
東南アジア	12,403	12,361	△42
中国	2,979	3,639	659
売上高 合計	37,921	42,224	4,303
日本	6	1,204	1,197
東南アジア	209	161	△47
中国	△39	143	182
セグメント利益 合計	176	1,509	1,332

【日本】

樹脂コンパウンド部門は、主要用途の自動車関連が堅調
樹脂用着色剤部門は、食品・飲料関連や繊維関連が堅調
加工カラー部門は、建材関連は低迷したものの自動車向け皮革用水性着色製品やセンサー用液体分散体製品が堅調。連結対象会社が増加したことによる売上高の増加、原材料価格上昇に伴う価格改定などの影響もあり
前年比増収増益

【東南アジア】

自動車や家電用途は日系企業の苦戦を背景に低調、
原材料の値上がりなど物価上昇の影響もあり
前年比減収減益

【中国】

日系企業の不振による減少があったものの、中国国内企業への拡販影響および、拠点集約などによる
合理化効果により
前年比増収増益

■ その他連結決算情報 資産・負債等

(単位：百万円)

	25年3月末	26年3月末	増減
資産合計	44,406	45,493	1,087
流動資産	25,205	24,671	△533
固定資産	19,201	20,822	1,621
負債	22,825	21,263	△1,561
純資産	21,581	24,229	2,648

自己資本	19,775	22,388	2,612
自己資本比率	44.5%	49.2%	4.7%

【流動資産】
 現金及び預金 2,068百万円
 受取手形及び売掛金 △2,243百万円

【固定資産】
 投資有価証券 1,602百万円

【負債】
 短期借入金 △1,121百万円
 長期借入金 △387百万円

【純資産】
 利益剰余金 1,002百万円
 その他有価証券
 評価差額金 996百万円

■ 2027年3月期 通期連結業績見通し

(単位：百万円)

	2026年3月期		2027年3月期
	予想	実績	見通し
売上高	44,500	42,224	43,500
営業利益	1,200	1,509	1,700
経常利益	1,350	1,797	1,900
親会社に帰属する当期純利益	900	1,159	1,300

当期については、予想に対し減収増益となり営業利益・経常利益を達成した。

2027年3月期の業績予想については、売上高435億円 営業利益17億円を見込む。

- 本資料は、投資家の皆様に会社内容の理解を深めていただくための資料であり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、及び当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。



株式会社日本ピグメントホールディングス

